

性奴隷

八雲藍

による

ふたなり × 男

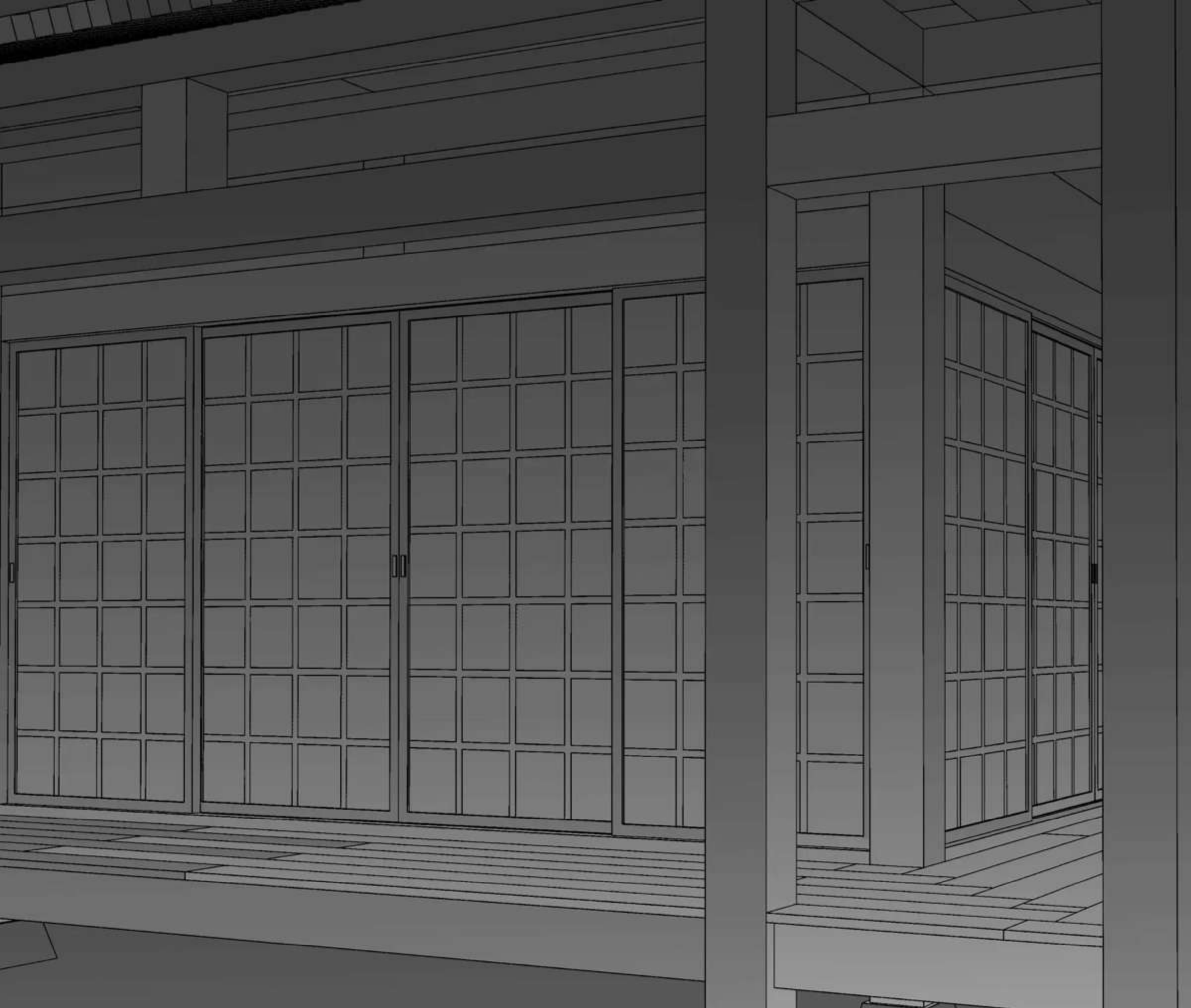
八雲藍 × モブ子狐 (♂)

十八禁 CONTENTS INCLUDED

射精官理

調教





八雲亭の地下には

『八雲藍 専用』の
調教部屋が実在するらしい

そこには里から追われ

帰る場所が無い者

道を外した非行少年

または外界から結界を超え

連れて来られた者も

居るかもしれない

しかし確証はないのだ

『それは何故か』って？

ここに入った者達は二度と

地上の光を見る事はできない

誰も外へ出てここの存在を

触れ回る事などできないのだ

まるで幻想郷から
切り離されたような
別世界とも
表せる部屋

そしてここでは

今日も

定刻になると

重厚な扉が開き

誰かが階段を降りてくる音が部屋に響きだす

なぜこんな事を知っているから？

それは

幻想郷の賢者 八雲紫が従者の妖獣
九尾の狐 八雲藍に与えた
表には到底出せない様々な欲望を発散させる為の

僕が八雲亭の調教部屋に

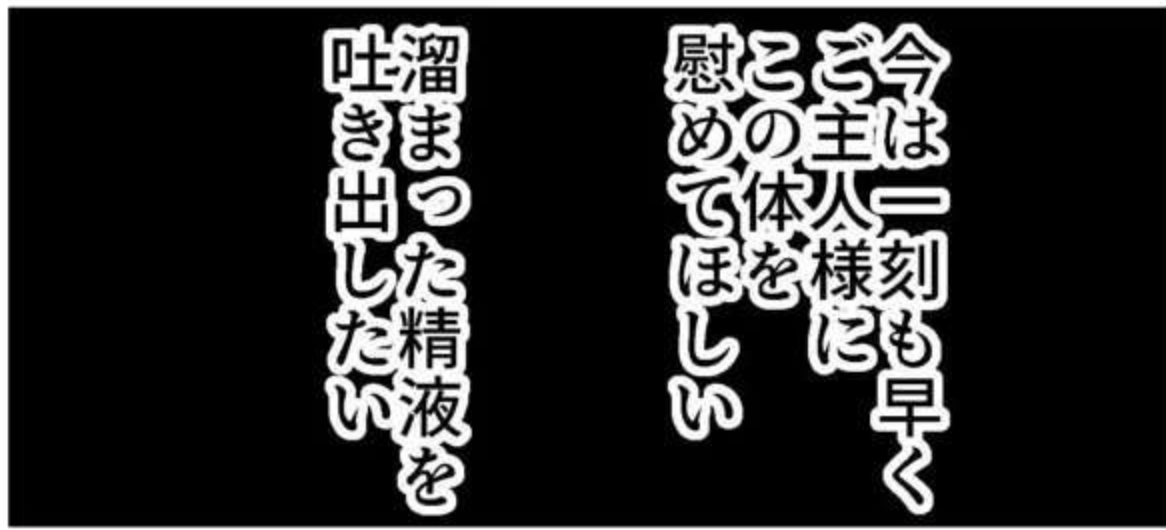
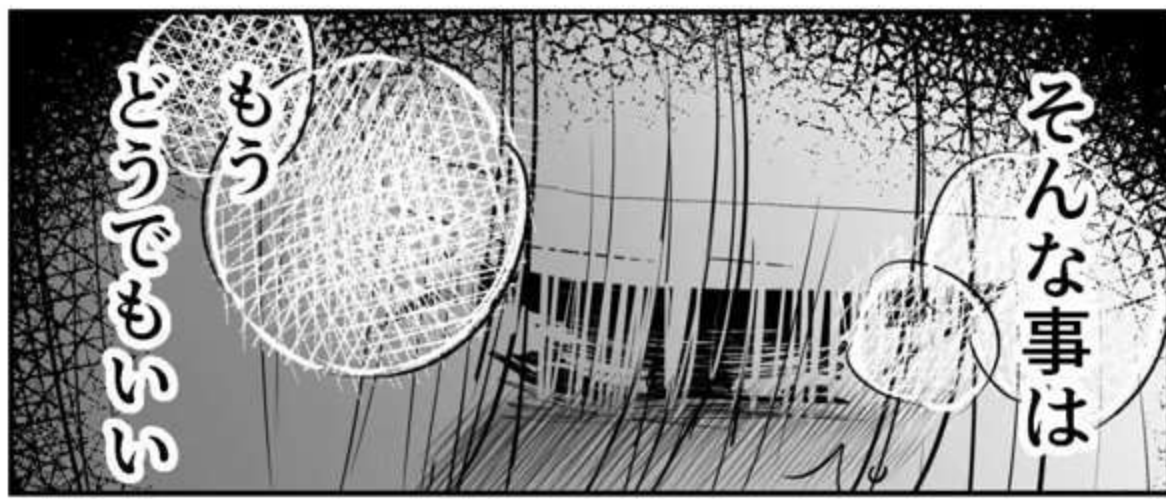
囚われているから





始めようか







そ…
そんな…

まずはこの状態で
三日間耐えられたら
外してやらなくもない

私はこれから
用事があるのでな

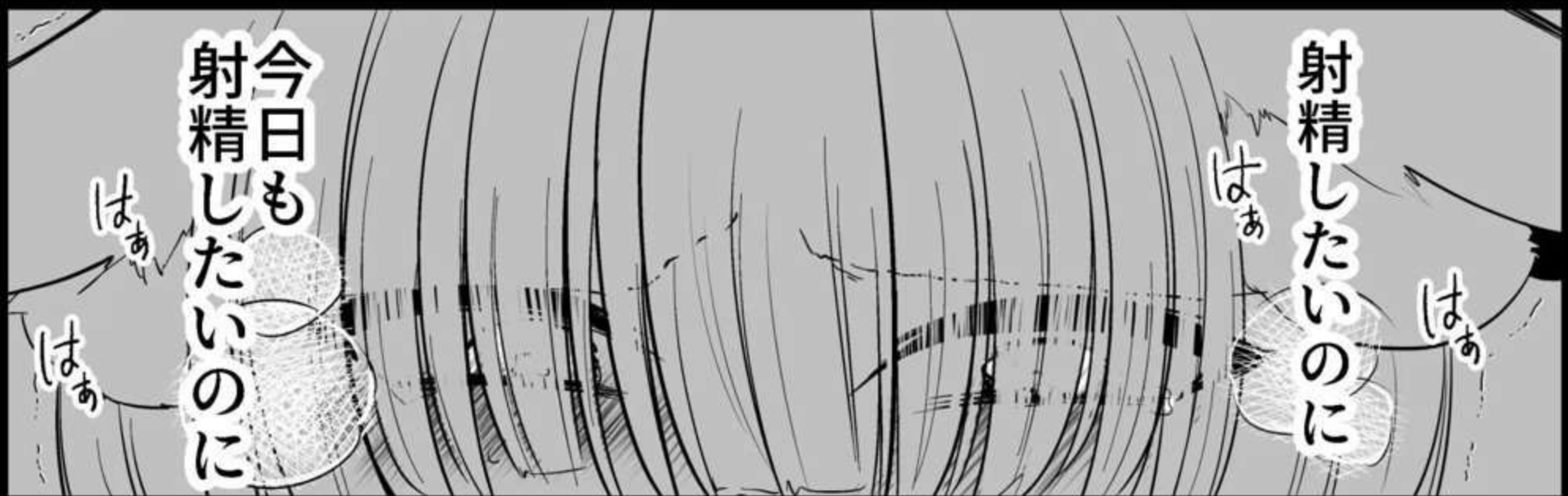


三日だ

アッ



また三日後に



今日も
射精したいのに

射精したいのに

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



射精はおろか
勃起すら
許されない

こんな小さくて
苦しい貞操帯を
付けたまま

グッグッ

グッグッ

あと三日

苦し

あと三日



あと三日耐えれば外して貰えるんだ





今日で三日目だ
射精したくて
堪らない…

そんな顔を
しているな



調子はどうだ

ご主人様…!!



貞操帯が先走り汁
でヌルヌルだぞ



玉もパンパンに膨れて
今すぐにも精子を
撒き散らしたいんだな



一週間目には
ココを擦り上げて
お前の大好きな私の……

くふふっ
楽しみにしておくんだな

やっと射精できると
思ったのに

こんな……

こんな……

でも僕はご主人様の性奴隷なんだ

権利なんて此処へ来た時

捨てて来たんだ

此処へ来て

ご主人様の逞しいおちんちんで

強烈な快楽を植え付けられた時から

は……

キキッ♡

キキッ♡

僕は

僕の体はもう

ご主人様の所有物になったんだ

だから

性奴隷の僕は

耐えなければいけない



立派なおちんちんで僕の
火照って膨らんだソコを的確に

そして執拗に



攻められて僕は
大好きな

ご主人様に

徹底的に壊される



ああもう

こんな事ばかり考えていたら
余計に体が熱くなる



我慢できたらきつと

ご主人様は僕の体を

今まで以上に辱めてくれるだろう

切ないー

七目目が恋しい



ご主人様からご褒美が貰えるまで 残り二日

定刻にご主人様が僕の元へやって来た



やあ
調子はどうだ?



よく耐えているな
偉いぞ



……ご主人様……



嬉しい……
ご主人様……

ここへ来てから毎日
何度も射精ばかりして
いたお前が

五日間も我慢できて
いるのは感心に値する

今日はそんな
お前にご褒美を
やろうと思っただけ



どうだ？
お前の大好きな
おちんちんだぞ







お前の小さい口で
存分に味わうと良い

おま

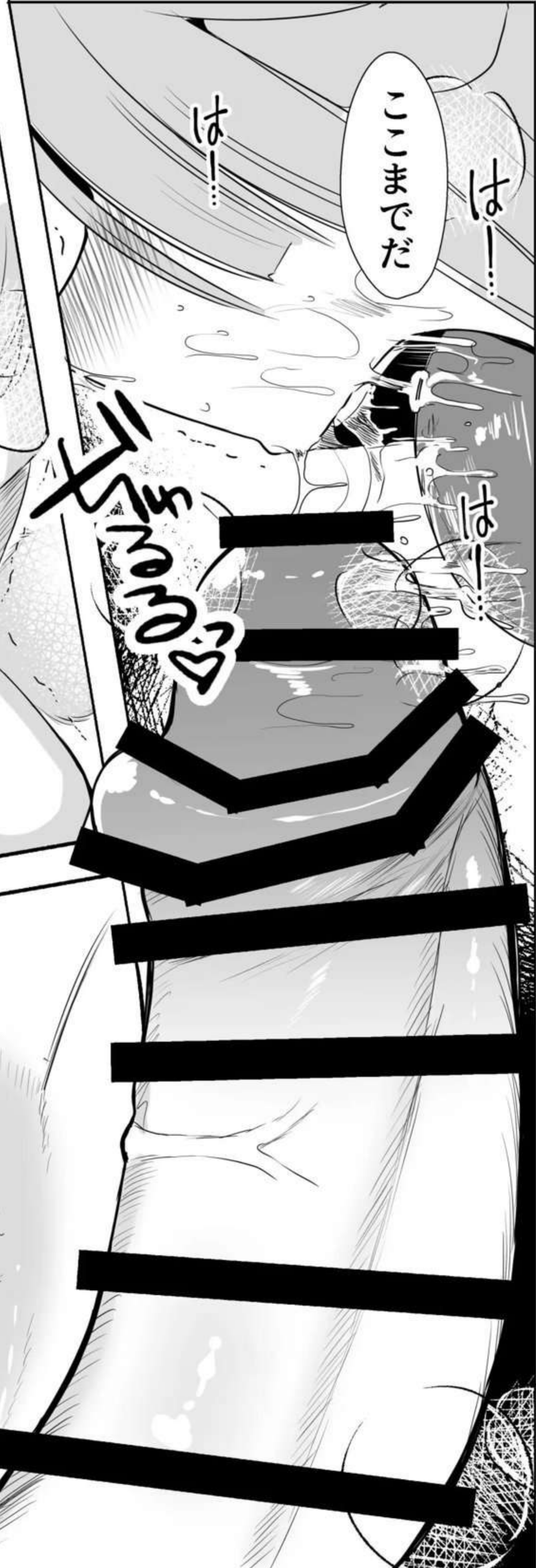


さあもう
いいだろう

「……」
おま



そんな口寂しそうな
顔をするな



ここまでだ

はー!

はー!

はー!

はー!



こっちにもご褒美を
やらないといけないだろう?

はー!



嬉しいのか？
お前は本当に変態だなあ

あぁ♡

あぁ♡

あぁ♡

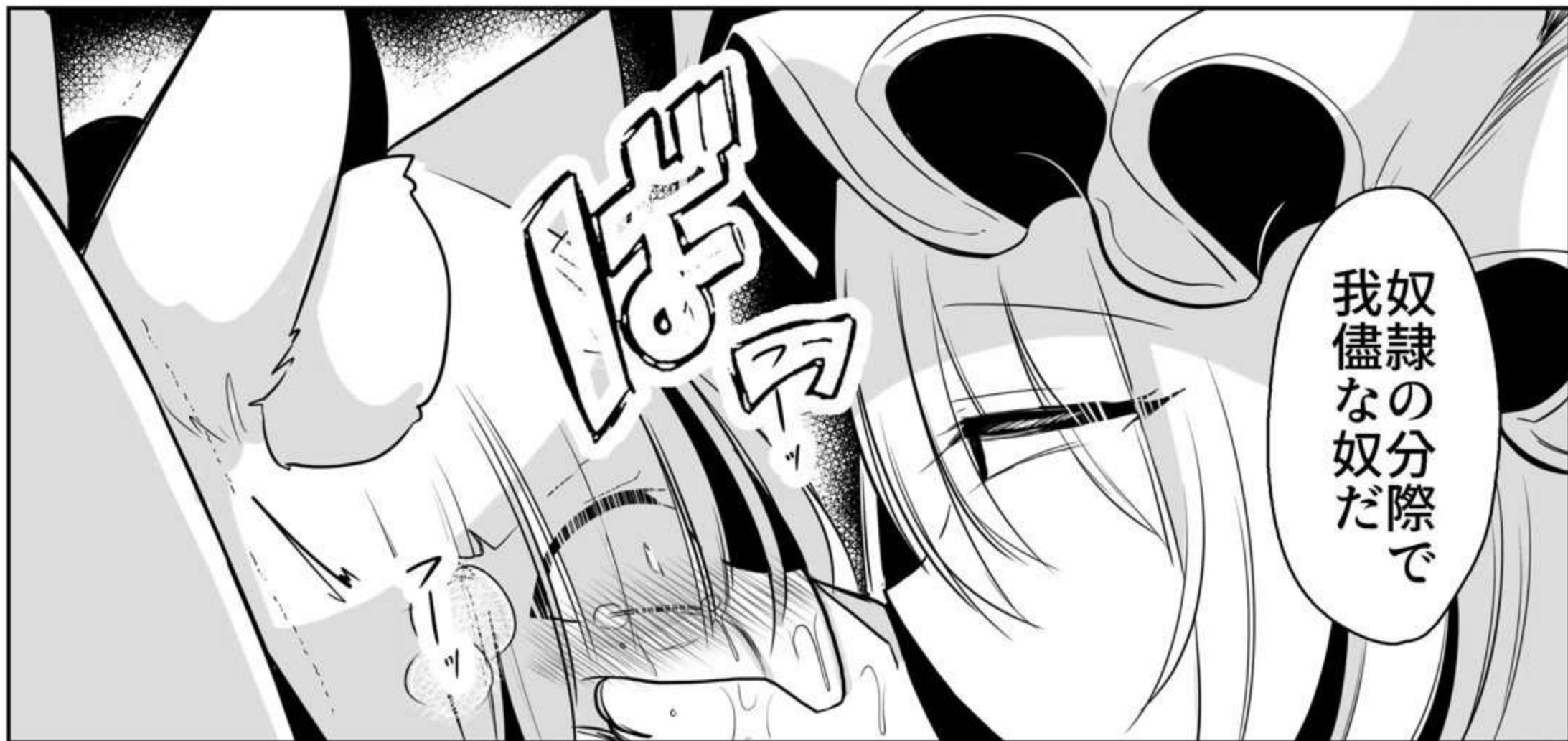


ご主人様あ…♡
ご主人様あ…♡

どうした
もつと奥を
触って欲しいのか？

あぁ♡
ごめんなさい
触って欲しいです

ご主人様の指で
前立腺擦って
もらいたいです



我儘な奴だ
奴隷の分際で

アッ



これが欲しい
のだろうか?

私の指よりも
お前は

アッ

ほ…欲しいです!!

ご主人様のおちんちんが欲しいです

ご主人様のオナホとして使って欲しいです

ソクッ♡

はッ

はッ

ご主人様のおちんちん…

おちんちん下さい

ご主人様♡

ご主人様♡

ご主人様♡

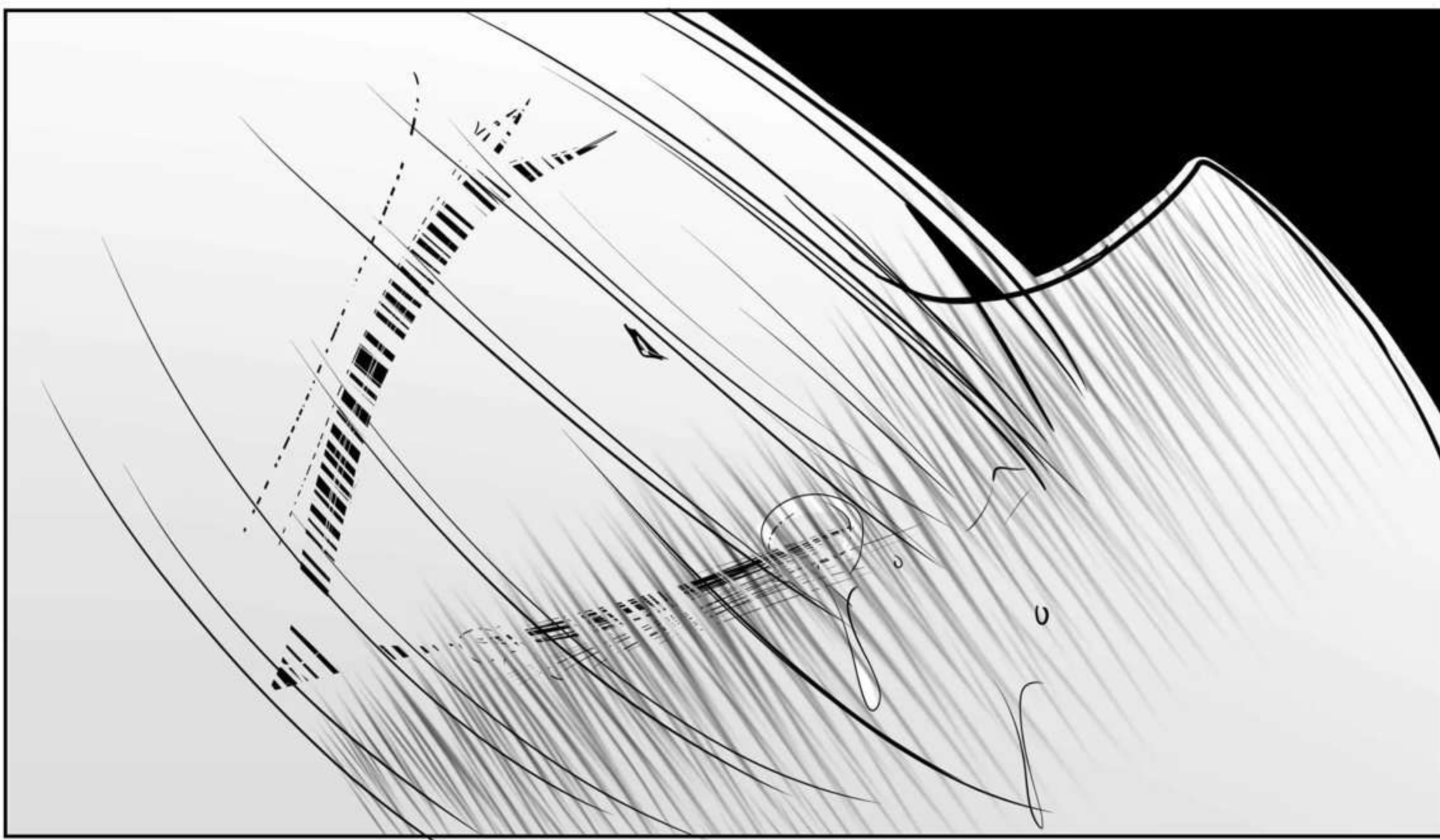
やっとやっと挿れてもらえる

ご主人様♡



まだ二日残って
いるだろうか？

それなのに挿れて
貰えると思ったのか？





ごめんなさい

甘えるな
ご褒美はいつも
全て終わってから
与えていたよなあ？

もう我儘なんて
言いません
我慢します

ごめ…
ごめんなさい

七日目まで我慢します
ごめんなさい

さて私は他のペットの
調教に行かねばならない

そんな事さえ
忘れてしまったのか？



聞きたくない

聞きたくなかった



ここで射精するのは
勿体ないからな

ではまた

これは嫉妬？

いや違う

独占欲？

奴隷の分際で
そんな我儘な事
望んではいけない

ただ――

射精したい溜まり溜まった
溜まりにご主人様の
精液をご主人様の
おちんちんで
押し出して欲しかった

ああでも

こんな事を

望むなんて

僕はなんて

傲慢な

奴隷なんだろう

きつとご主人様は

こんな傲慢な僕の

思考なんて

お見通しなんだ



あと二日

あと二日で僕は

僕は射精できるんだ



今日で一週間だな
気分はどうだ？



ごごごごご主人様...

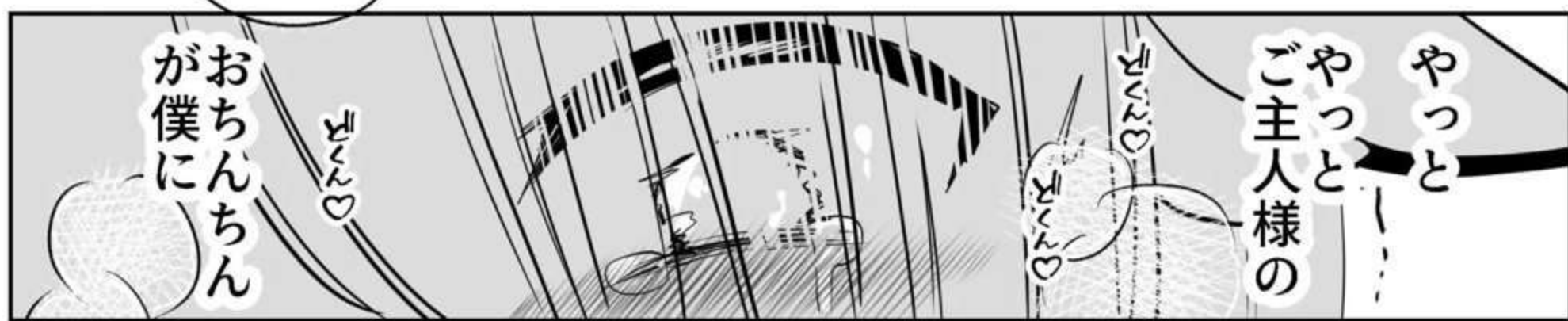
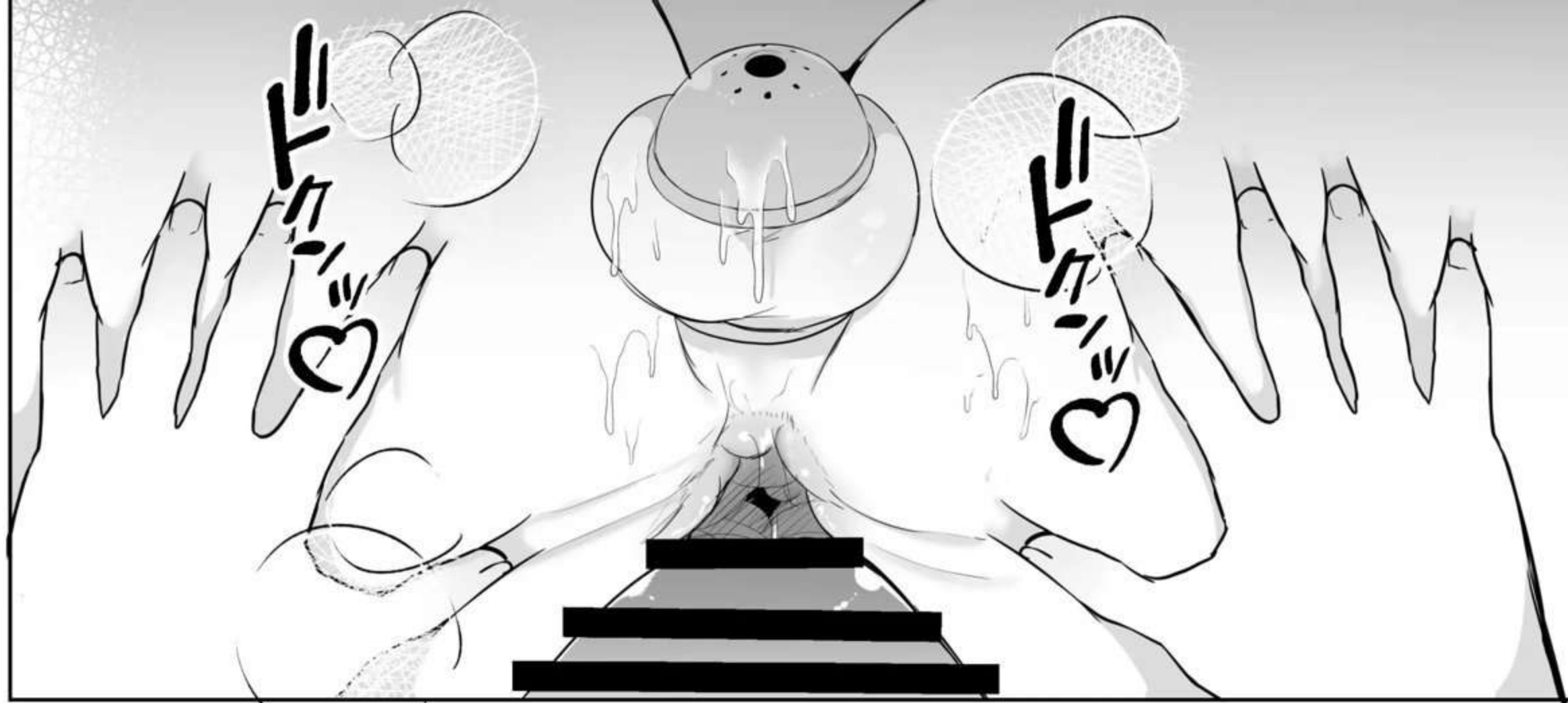
僕：ちゃんと一週間
我慢できました...

偉いぞ
ちやんと私の
言いつけを守れたな

お前は立派な
私のペットだ

誇っていいぞ

ご褒美だ
約束通り…挿れてやろう



挿入って





僕は奴隷なんだ
気遣いなんていららないから

奥まで一気に
捻じ込んで欲しい



顔が蕩けているぞ
そんなに気持ちいいのか？

ゾクッ♡

は…はいい
気持ちいいです…♡

ゾクッ♡

先っぽだけじじやなく

全部挿れてほしい

ぐちゅっ



はあっ
あっ…がっ……

ご主人様のおちんちん
気持ちいいです…

びびびびびび

びびびびびび

そうか

それなら沢山
味わうといいい

一週間ぶりのおちんちん♡

ご主人様のおちんちん♡

おちんちん♡

しゅい♡

しゅい♡

ご主人様♡♡♡

おちんちんぎもちんちん♡

おちんちん♡

♡♡♡



イけそろうだっただのに

あと あと少しで



気が変わった



あれ

どうして

ご主人様……？



しかしあの時
射精させてやるとは
言っていないよな？

貞操帯だってそうだ



私は確かに一週間目にはお前の
好きな所を擦り上げてやると言った



『外して
やらなくもない』
そう言ったんだ



ご主人様……
お願いします

は……
もう もう……
射精させて下さい

貞操帯を付けたまま
でもいいから……
お願いします

いきたいです……
イかせてください



お前は貞操帯を外して欲しくないのか

ふふっ
そうか



キヤッ



射精はできなくても

貞操帯は外して貰える？

その鍵で

やっど



これはお前に付いてる
貞操帯の鍵だ

私とその気になれば
今すぐにも外してお前の
おちんちんを楽にしてやれる



ふふふっ
残念だが貞操帯の鍵は
見ての通り私の腹の中だ

つまりどういう事か
わかるか？

ニタ

お前の貞操帯は二度と
外せないという事だ

はッ

はッ

はッ

解かるか？
お前はあの狭く小さい
貞操帯を付けたまま
一生ここで過ごすんだ

残念だったなア？
こうして勃起させて

自分の好き勝手に
おちんちんを扱き上げる事も
出来なくなってしまうたなア？

チビッ♡

チビッ♡

チビッ♡



お前もこうして
自分のおちんちんを
扱かっていたいよな？

竿を扱ぎ亀頭から
溢れる先走り汁を
裏筋に塗りたくりながら

グキョッ

グキョッ

その玉袋に
溜まった精子を

女みたいな声を出しながら
情けなく吐き出したくて
仕方ないんだらう？

くくくくく

くくくくく
ははははは



もう一週間延長だ

私はこの後
紫様と共に外界へ行く
用事があったてな





数日…そうだな

一週間は戻らない
かもしれない

その間に夢精
でもしてみろ

更にそこから
もう一週間延長だ



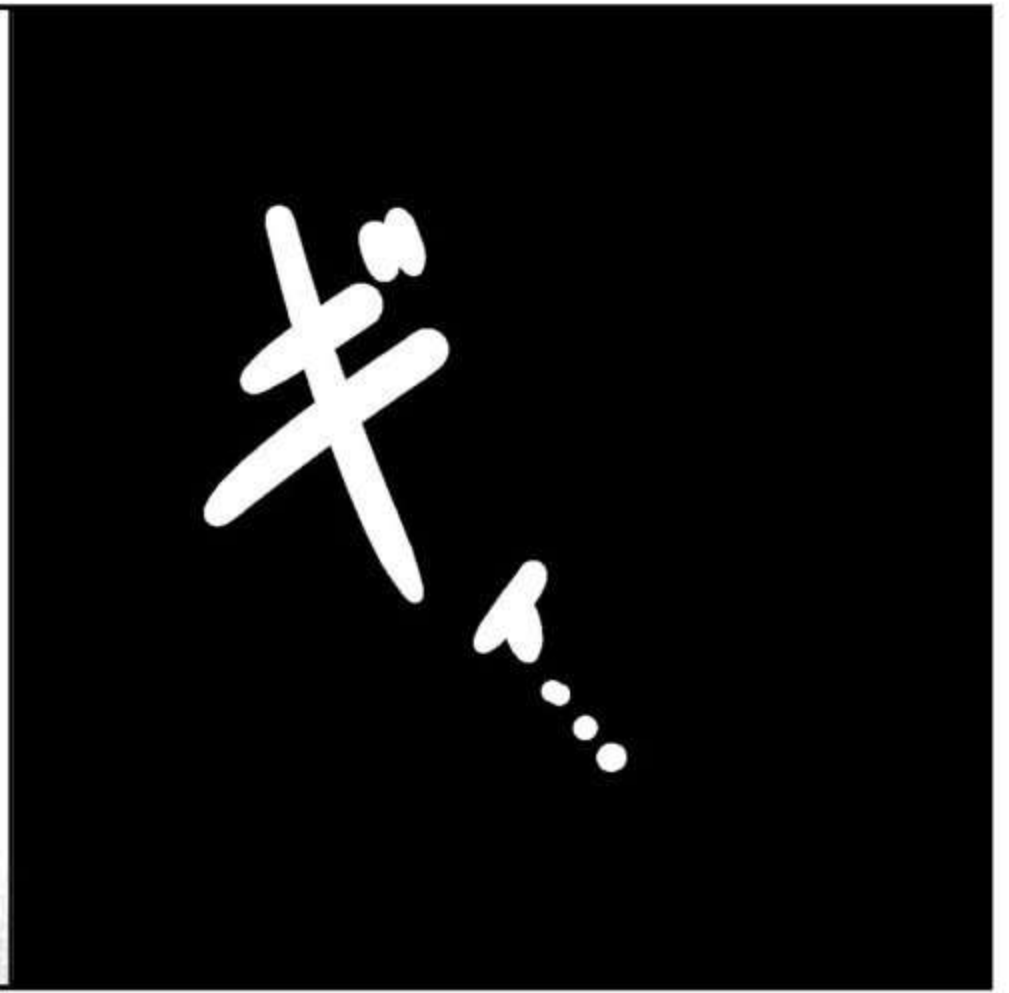
私が居ない間
「お利巧さん」に
しているんだぞ？

いいな？









ア……

こしゆ…
こしゆじんちゅま…

こしゆじんちゅまア!!

はあ
はあ

聞いたぞ
この一週間夢精せず
我慢できたそうじゃないか



キキキ

キキキ

たかが二週間で

もう壊れてしまったか

今日で二週間だ
よく頑張ったな

あ……あ……あ……
ごしゅ……じんしゃ……あ……

あ……あ……

壊れてしまったのなら

これ以上
何をしても

壊れる事はないだろう

ごしゅ……じんしゃ……あ……

あ……がろう
ごじやいまひゆ

あ……
あ……

まあいい

所詮は

玩具で

のしかない

奴隷という物は脆い

さあ
始めようか

啜えても
いいぞ

貞操帯を付けられたまま

二週間も拘束されていたんだ

脆弱な奴隷なら尚更

壊れてしまったとしても
無理はない

二週間も
あれば充分だ

ふふっ
美味いか？

たんと味わうと良い

お前の求めていた
おちんちんだ

おちんちん♡

♡おちんちん

♡おちんちん

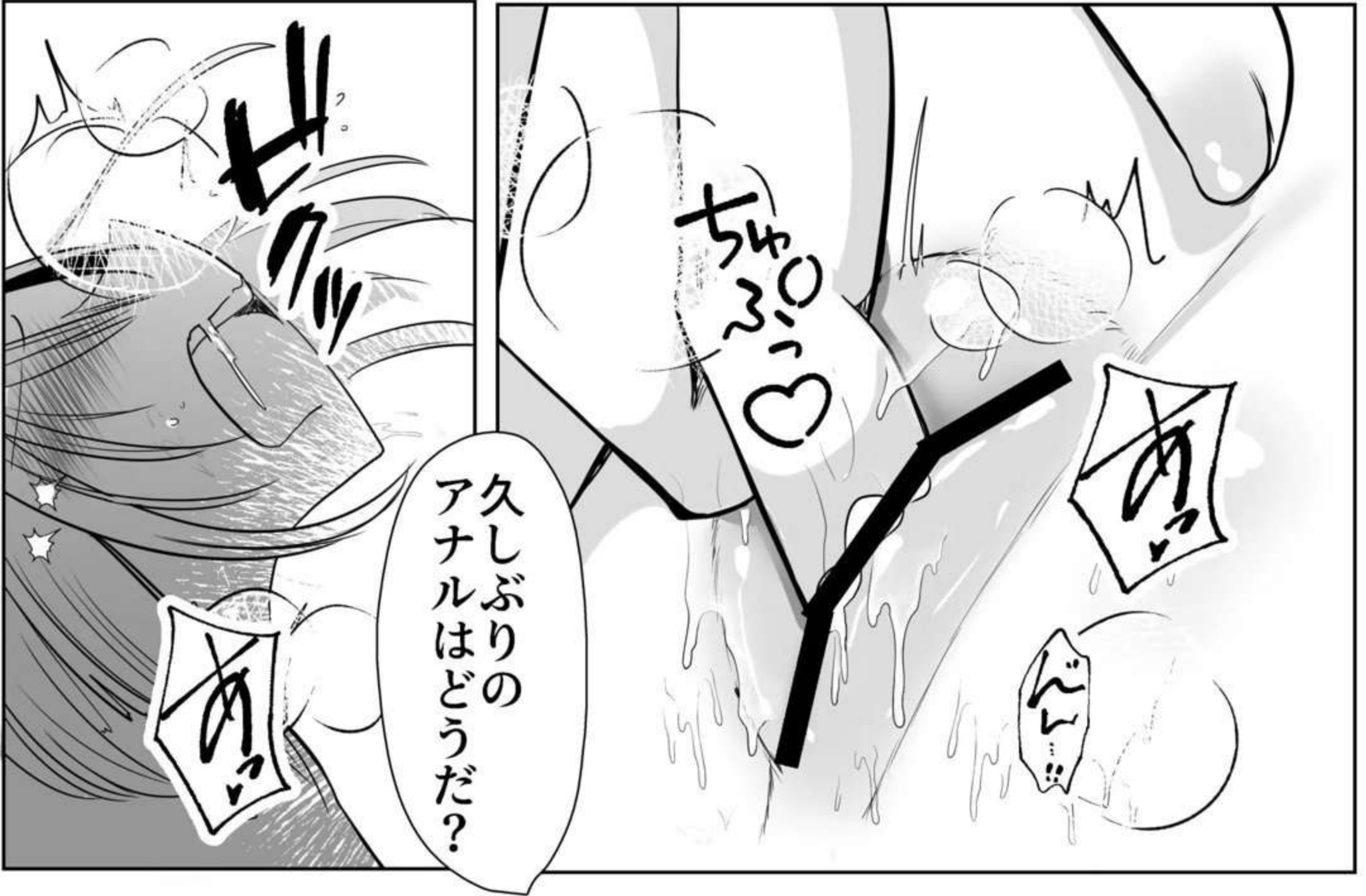
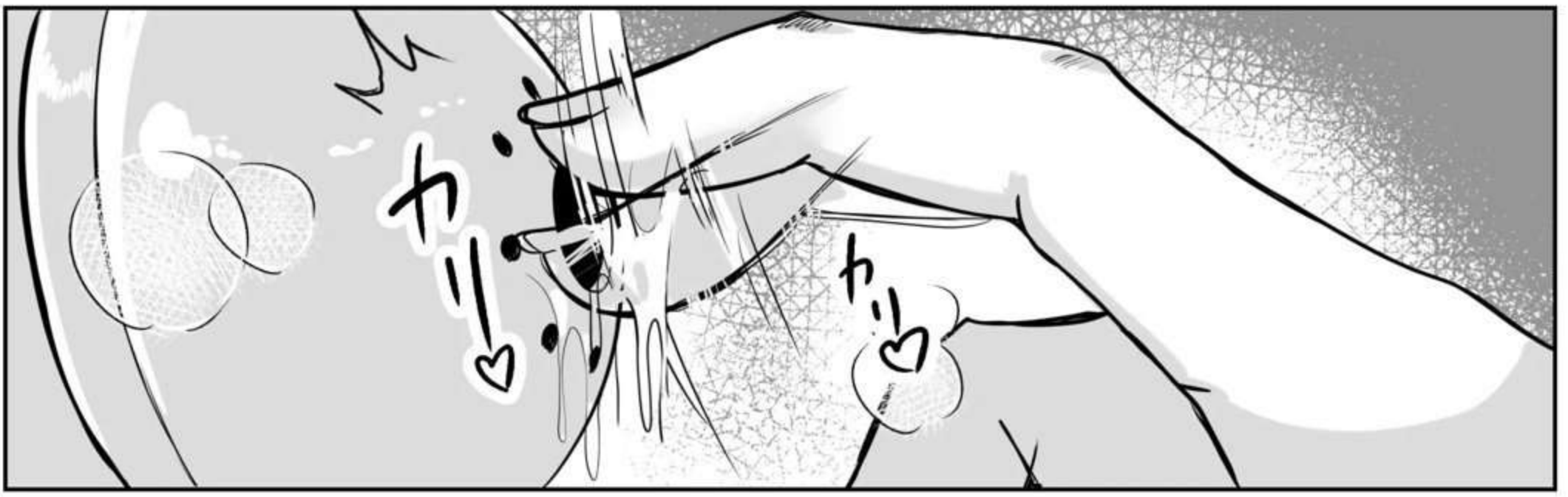
♡おちんちん

♡おちんちん

はー！

はー！

おちんちん♡





だからもう少し
我慢してみろ

はあ

はあ



まあそう焦るな
今日はしつかり
イかせてやる

しゅわ
しゅわ



がまん

がまんしたら
がまんしたら

いっぱい
イケる

むじゅい...っり

ごしゅじんさまの
おちんちん

おちんちん♡

キキョウ♡

そうだ
お前のいやらしく
アナルにこれから

嫌という程私の精液を
注いでやるからな

ひゅっ

ごひゅじん
しゃ…ま…♡

お前は私の
奴隷なんだの

しっかり私を
満足させてくれよ





ほらお前の望んだ
おちんちんだぞ

下品なアナルで根本まで
しっかり貪るんだな♡

まさか挿れられただけで
イってないよなあ？

んおあ

あ

んおあ

んおあ

んおあ

んおあ



んおあ

んおあ

んおあ



すちゅ

まだ始まったばかりだ
しっかり加減してやるから



ごひゅ!!ごひゅじん
しまあ♡まあって!!
あ!あああああ!!

どうした?コレが
欲しかったんだろ?
なあ 違うか?

はい!おちんちん
ほしかったでひゅ!!
ずっと:おお♡♡
おちんちん♡♡



そんなに私の
おちんちんが
恋しかったのか

じゃあもつと
奥まで抉って
やらないと
いけないなあ



もオイってうゅ♡
イって!!まぢゅ♡

ほら好きだけイけ
これはご褒美なんだ
それに:

『ご褒美を貰った時は
『ありがとう』ございます
だろ?お前は二週間で
それすらも
忘れてしまったのか?』

あ♡あ♡あ♡あ♡
ありがとおご♡
ごひやいまひゅ♡

ありあとおご♡
じやいまひゅ♡

ゴクゴク

ゴクゴク

もうお前のアナルは
私のおちんちん無しでは
生きていけない♡
どうする？

ありがとおご♡
じやいまひゅ♡

ごしゅじんしゃまの
おちんちん♡きもち
きもちいいひゅ!!

あぁ

それもいいでしゅ♡
ぼくはごしゅじんしゃまの
おなほに♡おなほになるため
うまれてきたんでしゅ♡

いっぱい♡
くだしい♡なるちゅかっ♡

いいぞ
お前は死ぬまでここで
私のオナホになれ♡
毎日毎日お前のアナルが
ガバガバになっても

はぁ

はぁ

本当にそれで
良いんだな？

はぁ

はぁ

はぁ

は♡いい♡ぼくは
ごしゅじんさま♡まの
おなほ♡しゅ♡

ぼくは ずっとしぬまで
おなほ♡ ずっと♡ずっと♡
ごしゅじんさまの

だいすきな
ごしゅじんさまのおもち♡

お前が逃げ出そうとしても
私を拒絶しようとも
死ぬまで永遠にお前を
蹂躪してやる♡

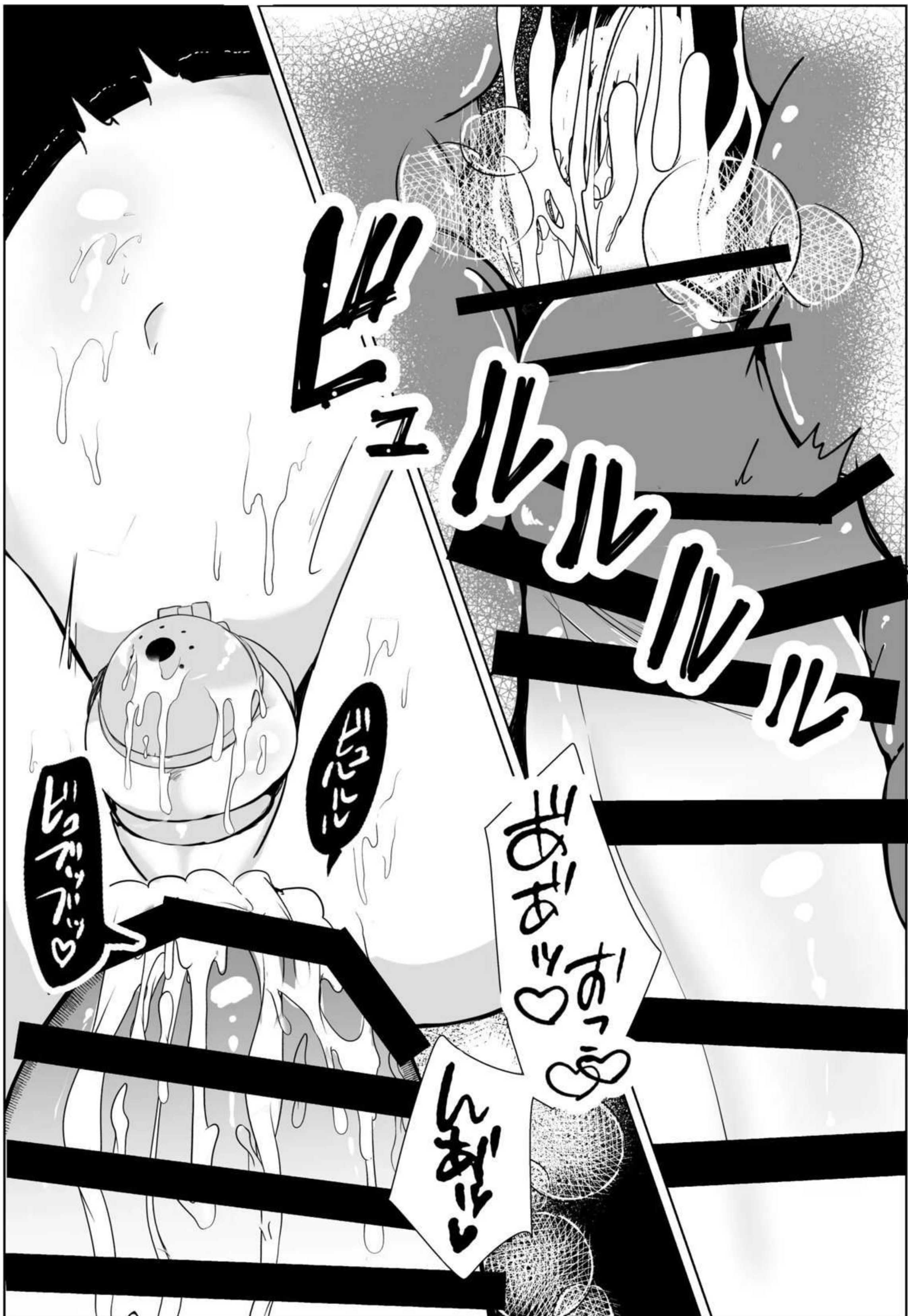
ごしゅじんさまのおなほになれてぼくは

てげがlove

ほら射精すぞ
全部飲み干せ

あーん
しあわせです♡♡♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡





射精す物射精して
スツキリしたか

息も絶え絶えだが
死んではいない

頑張ったな



さてこれも
外してやらないとな

おっ

おっ





あーっ
♡♡♡

ゴッゴッ
ゴッゴッ

ゴッゴッ
ゴッゴッ

あーっ
♡♡♡

ドッ

ドッ



これはこれは…
あんなにとろてん
まじで溜めていたのか

それにしても
面白い奴だ
どこまでも私を
楽しませてくれる

びびろ…
びびろ…



次はどんな調教を
してやろうか…
くふふ…♡

は…
は…

END



油揚げの方が
数倍美味しい

ん？鍵？
勿論スパアもあるし
私が本当に飲み込む訳
ないだろう？



そうだな

もし仮に鍵を
飲み込むのであれば

奴隷自身に
飲ませた方が
面白いだろう？

◆奥付◆

『八雲藍による性奴隷射精管理調教 子狐編』

toho-project fanbook No.17

原作

東方project / 上海アリス幻楽団

発行日

2023.05.04

発行者

宮瀬 めっこ(甘味きゃっと)

連絡先

✉myuunyumuu@gmail.com

Twitter @myunyumuu

Pixiv 5094870

印刷所

(有)ねこのしっぽ様

いつもありがとうございます

※無断転載 違法アップロード ダメ、絶対※

射
精
管
理
調
教

性
奴
隸

八
雲
藍

に
よ
る

TOHO PROJECT
UNOFFICIAL FANBOOK

Presented by

